



【学校教育目標】 **すこやかに のびる 黒小の子**
かしこい子(知) やさしい子(徳) たくましい子(体) さいごまでやりぬく子(徳)

義務教育9年間の学びを見据えた教育活動の展開



東中学校の目指す生徒の姿 ～「自ら考え、判断し、実行する生徒」



【重点目標】豊かに表現し、学びを深める子の育成

かしこい子

令和7年度の重点的な取組

やさしい子

①基礎基本の定着

- ◇「学びの山」の活用 → 学びの道筋が見える化し、主体的に学ぶ態度を育成
- ◇時間・字数・条件指定で「書く体幹」を鍛える活動の継続
- ◇活用する場面の設定で「使える知識」「知識の使い方」を身につけさせる
- ◇AIドリルで習熟度や進度に応じた学習
- ◇支援員、ALT等多様なスタッフとの連携

②学びを広げ、深める力の育成

- ◇タブレット端末や学校図書館の有効活用（主体的・探求的な学びの個別最適化を支援）
- ◇ふるさと学習の充実
～地域で学び、地域を学び、地域に学ぶ～

③授業改善研修の充実

- ◇授業力向上推進教員・高学年教科担任と連携した校内研修
- ◇学力調査や余市町児童生徒アンケートを活用した授業改善の継続的取組

③思いやりや感謝の気持ちをもって支え合う態度の育成

- ◇挨拶、お礼、よりよい言葉遣いへのはたらきかけ（効果的掲示、キャンペーン活動等）
- ◇異学年活動の充実（自尊感情、思いやり、規範意識向上）
- ◇安全・清潔・整頓～ものを大切にする生活スタイルの浸透

④善悪の判断をして行動する力の育成

- ◇道徳科と関係団体の事業を連携させた効果的な道徳教育の推進（ex.いじめ、人権、ネットモラル → 学びを標語、ポスターで表現）
- ◇発達支持的生徒指導の充実（いじめに向かわない心、寛容性の高い集団の育成 等）

⑥子どもの変化を見逃さず組織で対応する体制の徹底

- ◇SOSを発信しやすい環境作り ～ 複数で見て、聞いて、働きかける（温かい言葉がけ、校内巡視 等）
- ◇校内対策組織を中心としたいじめの未然防止・早期対応「いじめ見逃しゼロ」

信頼される学校づくり

たくましい子 さいごまでやりぬく子

⑦自他の健康安全のために行動する態度の育成

- ◇東中学校と連携した9年間の防災教育計画の具体的実践
- ◇保健教育、感染症教育、食育の充実
- ◇専門家を招いた防犯教育（ネット犯罪防止を含む）の実施

⑧自分の体力に関心を持ち、運動に親しむ態度の育成

- ◇新体力テスト、児童アンケートに基づく体育・保健の授業改善
ex. 「体を動かすことが楽しい」と感じられる体育の授業
ex. 全校的な縄跳び運動（リズム縄跳び等）の継続的取組

⑨子どもを中心とした保護者、地域、学校の連携協働

- ◇幼保小中の連携（授業参観・交流、合同研修会等）
- ◇成果や課題を共有し、共に考える教育（就学）相談の充実
- ◇今日的な課題に対する情報提供と連携・協働
（いじめ、不登校、子どもの命を守る取組、特別支援教育、生活習慣、災害等の難局への対応 等）
- ◇適切な情報発信による学校の教育活動の見える化
- ◇迅速で組織的な取組の徹底
- ◇教育関係機関、子育て支援関係機関、町福祉課等との連携
- ◇コンプライアンスの遵守

重点目標が達成された姿



	かしこい子	やさしい子	さいごまでやりぬく子 たくましい子
知識 技能	学んだことを活用しながら理解を確かにする	挨拶やお礼がきちんとできる	健康のために必要な習慣を身につける
思考力 判断力 表現力	資料や情報をもとに、自分の考えを持ち、適切に表現する	他者の思いを想像し、よりよい発言や行動を心がける	自他の健康安全を守る行動や備えについて考え、改善する
学びに向かう力と人間性	根気強く取り組み、主体的・協働的に課題を解決する良さを味わう	自他の良さががんばりを認め、多様な他者に関わる	健康や体力向上について、自己課題を知り、目標を立てて取り組む